



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名 株式会社 MonotaRO

上場取引所 東

コード番号 3064 URL <http://www.monotaro.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 鈴木 雅哉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理部長

(氏名) 田中 秀和

TEL 06-4869-7190

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日

平成24年9月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|---|-------|---|-------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年12月期第2四半期 | 13,677 | — | 1,423 | — | 1,439 | — | 828 | — |
| 23年12月期第2四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 831百万円 (—%) 23年12月期第2四半期 1百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年12月期第2四半期 | 27.75 | 26.93 |
| 23年12月期第2四半期 | — | — |

(注) 平成23年12月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年12月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年12月期第2四半期 | 9,709 | 4,884 | 49.3 |
| 23年12月期 | 9,047 | 4,255 | 46.2 |

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 4,791百万円 23年12月期 4,178百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年12月期 | — | 9.00 | — | 7.00 | 16.00 |
| 24年12月期 | — | 8.00 | — | — | — |
| 24年12月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 16.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成23年8月16日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しており、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の平成23年12月期の中間配当金及び年間配当金は、それぞれ4円50銭、11円50銭に相当いたします。

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 28,500 | 28.2 | 2,838 | 41.3 | 2,854 | 39.6 | 1,634 | 42.2 | 54.71 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年12月期2Q | 30,143,200 株 | 23年12月期 | 30,061,600 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年12月期2Q | 262,170 株 | 23年12月期 | 237,370 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年12月期2Q | 29,856,513 株 | 23年12月期2Q | 14,771,414 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 5 |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 6 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 7 |
| (6) 重要な後発事象 | 7 |
| 5. 補足情報 | 8 |
| (参考) 前年同四半期に係る財務諸表 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(当期の経営成績)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題や中国経済の減速など、外部環境に不透明感が残るものの、東日本大震災の復旧・復興事業の増加などから国内需要が堅調に推移するも、穏やかに持ち直しの傾向を見せております。また、エコカー補助金など政策による下支えにより、自動車関連産業をはじめとした製造業における生産量も堅調に回復するなど、全体としては、穏やかな景気持ち直し基調で推移いたしました。

一方、当社が主として販売する工場用間接資材業界におきましても、東日本大震災の復旧・復興活動に関わる業種における需要の増加や自動車関連産業を中心とした国内生産活動の回復等により、需要は改善傾向が続いております。

このような経済環境のなか、当社は、データマイニングツールを活用した効率的なファクシミリやダイレクトメールによるチラシの発行、インターネットを使った広告など、引き続き積極的なプロモーション活動を展開し、さらに、本年1月に、安価なプライベートブランド商品を中心に約6,800アイテムの商品を掲載した「経費節減カタログVol.1.2」を新規に発行するなど、顧客の離脱防止と新規顧客の獲得に注力してまいりました。また、Webサイトにおける顧客の幅広い要望に対応すべく、顧客の利便性向上にも積極的に取り組んでまいりました。このほか、販売面では、日替わり特価や各種キャンペーンの実施など、顧客の購買意欲の高揚策も積極的に行ってまいりました。これらの施策を実施したことにより、当第2四半期連結累計期間中に88,137口座の新規顧客を獲得することができ、当第2四半期連結累計期間末現在の登録会員数は、791,909口座となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高13,677百万円、営業利益1,423百万円、経常利益1,439百万円、四半期純利益828百万円となりました。

なお、当社グループは、平成23年12月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較は行っておりません。

事業の品目別の業績概況は、次のとおりであります。

①工場消耗品

測定用品、電動・空圧工具及び作業工具等の売上が堅調に推移した結果、売上高は5,798百万円となりました。

②工場交換部品

物流・保管用品、コンプレッサー及び制御機器等が好調に推移したほか、自動車アフターマーケット向け自動車整備・トラック用品の売上が大きく寄与し、売上高は5,286百万円となりました。

③その他

科学研究・実験器具、事務用品及び工事用品関連商品等の売上が堅調に推移し、売上高は2,591百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して662百万円増加し、9,709百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末と比較して602百万円増加した結果、8,646百万円となりました。流動資産が増加した主な要因は、現金及び預金の増加178百万円及び売掛金の増加438百万円などによるものであります。固定資産は60百万円増加して1,063百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して34百万円増加し、4,825百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末と比較して23百万円減少した結果、4,726百万円となりました。流動負債が減少した主な要因は、未払金の減少274百万円及び買掛金の増加134百万円などによるものであります。固定負債は57百万円増加して99百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して628百万円増加し、4,884百万円となりました。これは主として四半期純利益828百万円及び配当金の支払208百万円などによるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における自己資本比率は前連結会計年度末と比較して3.1ポイント増加し、49.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年2月1日の当社「平成23年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正についてにて公表いたしました平成24年12月期の通期の連結業績予想を修正いたしました。当該予想に対する詳細は、本日（平成24年7月27日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期連結累計期間
(自 平成24年1月1日
至 平成24年6月30日)

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

(4) 追加情報

当第2四半期連結累計期間
(自 平成24年1月1日
至 平成24年6月30日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|--------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,519,895 | 1,698,553 |
| 売掛金 | 2,319,498 | 2,757,880 |
| 商品 | 2,747,980 | 2,793,105 |
| 未着商品 | 128,822 | 118,366 |
| 貯蔵品 | 54,747 | 40,057 |
| 未収入金 | 1,126,792 | 1,101,119 |
| その他 | 176,570 | 164,409 |
| 貸倒引当金 | △30,255 | △27,228 |
| 流動資産合計 | 8,044,052 | 8,646,263 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 206,257 | 187,303 |
| 無形固定資産 | 593,463 | 653,920 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 146,223 | 141,155 |
| その他 | 74,461 | 96,447 |
| 貸倒引当金 | △17,335 | △15,605 |
| 投資その他の資産合計 | 203,349 | 221,997 |
| 固定資産合計 | 1,003,069 | 1,063,220 |
| 資産合計 | 9,047,122 | 9,709,484 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,936,657 | 2,071,205 |
| 短期借入金 | 1,300,000 | 1,300,000 |
| 未払金 | 743,765 | 469,653 |
| 未払法人税等 | 622,508 | 636,888 |
| 賞与引当金 | 28,118 | 31,663 |
| 役員賞与引当金 | 19,571 | 30,116 |
| その他 | 99,384 | 186,764 |
| 流動負債合計 | 4,750,007 | 4,726,292 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 32,318 | 87,268 |
| その他 | 8,925 | 11,825 |
| 固定負債合計 | 41,244 | 99,094 |
| 負債合計 | 4,791,251 | 4,825,386 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,724,618 | 1,733,253 |
| 資本剰余金 | 529,155 | 537,790 |
| 利益剰余金 | 2,025,669 | 2,645,382 |
| 自己株式 | △100,772 | △125,197 |
| 株主資本合計 | 4,178,671 | 4,791,229 |
| 新株予約権 | 49,032 | 62,066 |
| 少数株主持分 | 28,166 | 30,802 |
| 純資産合計 | 4,255,870 | 4,884,098 |
| 負債純資産合計 | 9,047,122 | 9,709,484 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|-----------------|---|
| 売上高 | 13,677,176 |
| 売上原価 | 9,846,555 |
| 売上総利益 | 3,830,621 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,406,896 |
| 営業利益 | 1,423,724 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 18 |
| 為替差益 | 12,211 |
| その他 | 12,507 |
| 営業外収益合計 | 24,737 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 6,334 |
| その他 | 2,519 |
| 営業外費用合計 | 8,853 |
| 経常利益 | 1,439,608 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 30 |
| 特別損失合計 | 30 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,439,577 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 624,801 |
| 法人税等調整額 | △16,341 |
| 法人税等合計 | 608,459 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 831,117 |
| 少数株主利益 | 2,635 |
| 四半期純利益 | 828,482 |
| 少数株主利益 | 2,635 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 831,117 |
| 四半期包括利益 | 831,117 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 828,482 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 2,635 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日) |
|-------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,439,577 |
| 減価償却費 | 126,518 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △4,755 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 3,444 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | 10,544 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 54,949 |
| 受取利息 | △18 |
| 支払利息 | 6,334 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △438,381 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △19,978 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | 25,672 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 134,548 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △291,825 |
| その他 | 115,903 |
| 小計 | 1,162,534 |
| 利息の受取額 | 18 |
| 利息の支払額 | △6,304 |
| 法人税等の支払額 | △610,307 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 545,940 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △15,585 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △134,210 |
| その他 | 45 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △149,750 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| ストックオプションの行使による収入 | 17,270 |
| 自己株式の取得による支出 | △24,425 |
| 配当金の支払額 | △209,212 |
| その他 | △1,164 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △217,531 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 178,658 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,519,895 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,698,553 |

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(参考) 前年同四半期に係る財務諸表

平成23年12月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期に係る四半期連結財務諸表は作成しておりませんが、参考までに提出会社における四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書を記載しております。

四半期損益計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日) |
|---------------------|---|
| 売上高 | 10,513,318 |
| 売上原価 | 7,534,860 |
| 売上総利益 | 2,978,457 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,892,241 |
| 営業利益 | 1,086,216 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 13 |
| 為替差益 | 16,527 |
| その他 | 9,340 |
| 営業外収益合計 | 25,881 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 3,913 |
| その他 | 2,246 |
| 営業外費用合計 | 6,159 |
| 経常利益 | 1,105,937 |
| 特別利益 | |
| 資産除去債務履行差額 | 778 |
| 特別利益合計 | 778 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 1,588 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 25,776 |
| 特別損失合計 | 27,365 |
| 税引前四半期純利益 | 1,079,349 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 477,188 |
| 法人税等調整額 | △19,275 |
| 法人税等合計 | 457,913 |
| 四半期純利益 | 621,436 |

四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日) |
|-------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 1,079,349 |
| 減価償却費 | 113,959 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 1,930 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 5,071 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | 7,313 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 4,961 |
| 受取利息及び受取配当金 | △13 |
| 支払利息 | 3,913 |
| 為替差損益(△は益) | △16,527 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 25,555 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △278,588 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △714,041 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | 45,752 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 341,940 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △223,014 |
| その他 | 478 |
| 小計 | 398,043 |
| 利息及び配当金の受取額 | 13 |
| 利息の支払額 | △4,920 |
| 法人税等の支払額 | △392,944 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 192 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △78,776 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △116,640 |
| 差入保証金の差入による支出 | △68,089 |
| その他 | 72 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △263,433 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 500,000 |
| ストックオプションの行使による収入 | 5,956 |
| 自己株式の取得による支出 | △17,322 |
| 配当金の支払額 | △110,681 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 377,952 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 114,710 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,240,833 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,355,544 |